

合格体験記をWebで多数公開中 〔「合格者の声」より一部紹介〕

クリエイターこそ法律を知っておくべきだと考え、勉強しました。自らが生み出した知的財産を自分自身によって管理できることは、デザイナー、クリエイターにとって強力な盾となるはず。 (大学生・美術大学3年)



私は将来、研究・開発職に就きたいです。その分野の技術・知識だけでなく知的財産に関する知識を得ることで、より一層目標を明確にした技術者として働けるのではないかと考えています。(大学院生・工学研究科)

コンテンツやプログラムなど著作物に対する取り扱いが近年重要視されており、就活でも情報系企業に対して「知財」を理解していることはアピールポイントになると考えました。(情報系大学院生1年)



勉強を進めれば進めるほど、知的財産権というものに興味を湧いてきて、これに携わる仕事に就きたいと考えるまでにいたしました。知的財産権は魅力的で自分の視野を広げられる有用なものだと思います。(大学生・法学部3年)

試験概要

問題数・試験時間・受験手数料

●1級学科	45問	100分	8,900円(非課税)
●1級実技	5問	約30分	23,000円(非課税)
●2級学科	40問	60分	8,200円(非課税)
●2級実技	40問	60分	8,200円(非課税)
●3級学科	30問	45分	6,100円(非課税)
●3級実技	30問	45分	6,100円(非課税)

申込方法

- 個人申込 Webまたは郵送にて申し込み
- 団体申込 企業等団体にて取りまとめてWebまたは郵送にて申し込み

※試験概要の詳細は検定Webをご確認ください

試験日	第54回 2026年7月12日(日)
実施試験種	1級学科試験：コンテンツ専門業務 1級実技試験：ブランド専門業務 2級学科試験・実技試験 3級学科試験・実技試験
実施地区	北海道、宮城、茨城、千葉、東京、神奈川、石川、長野、静岡、愛知、京都、大阪、兵庫、岡山、広島、山口、香川、福岡
申込受付期間	2026年2月12日～6月4日
結果通知日	2026年8月24日

試験日	第55回 2026年11月15日(日)
実施試験種	1級学科試験：特許専門業務 1級実技試験：コンテンツ専門業務 2級学科試験・実技試験 3級学科試験・実技試験
実施地区	北海道、宮城、茨城、千葉、東京、神奈川、富山、山梨、長野、静岡、愛知、京都、大阪、兵庫、岡山、広島、香川、福岡、沖縄
申込受付期間	2026年6月19日～10月6日
結果通知日	2026年12月24日

試験日	第56回 2027年3月7日(日)
実施試験種	1級学科試験：ブランド専門業務 1級実技試験：特許専門業務 2級学科試験・実技試験 3級学科試験・実技試験
実施地区	北海道、宮城、茨城、千葉、東京、神奈川、福井、長野、静岡、愛知、京都、大阪、兵庫、岡山、広島、香川、福岡
申込受付期間	2026年10月21日～2027年1月25日
結果通知日	2027年4月19日

※実施地区、申込受付期間、合格発表等に変更になることがあります。最新の情報は検定Webをご確認ください
※1級実技試験は、東京地区のみでの実施となります。特別臨時会場制度については検定Webをご確認ください
※個人郵送申込の場合は受検申請書類を事務局に封書で請求を、また団体郵送申込の場合は受検申請書類を検定Webからダウンロードする必要があります。詳細は検定Webをご確認ください
※CBT方式の詳細は検定Webをご確認ください

●知的財産管理技能検定に関するお問い合わせは

検定運営事務局 [一般財団法人知的財産研究教育財団 知的財産教育協会]
E-mail: kentei@ip-edu.org Tel: 027-345-1028



●検定の詳細・最新情報はこちらから

知的財産 検定

検索

<https://www.kentei-info-ip-edu.org/>

受検者数 **54万人** を突破!

国家資格

この資格が、あなたの視野を広げ、あなたの魅力を高めます

知的財産管理技能士

これからの社会を生き抜くための必須スキル



2026年度 国家試験 「知的財産管理技能検定」

2026年 第54回試験日 **7月12日(日)** 申込受付期間 2/12～6/4

2026年 第55回試験日 **11月15日(日)** 申込受付期間 6/19～10/6

2027年 第56回試験日 **3月7日(日)** 申込受付期間 10/21～1/25



厚生労働大臣指定試験機関
一般財団法人知的財産研究教育財団
知的財産教育協会
Association of Intellectual Property Education



社会に価値を生み出す「知的財産」

「知的財産」とは、**人間が生み出したアイデアやブランドなど形がないけれど価値のあるもの**です。

身近にたくさん存在しており、有体物と違い同時に多くの人が使うことができ、使ってもなくならないということも特徴の一つです。

本に書かれた内容、ゲームのソフト	著名なブランド	車のデザイン	新しい技術的なアイデア
著作物	商標	意匠	発明

事業環境が変化の中で重要度を増す「知的財産」

産業構造、ライフスタイルの変化

生成AI、自動運転、宇宙技術など技術革新の目覚ましい進展により、今、世界経済は歴史的な技術パラダイムの転換期にあります。

情報発信、ものづくり、コンテンツ作成が誰にとっても容易になるとともに、業種の壁が限りなく低くなり、**産業構造が大きく変容**しつつあります。

そして、人々の志向は「モノ消費」から「コト消費」へ、「所有・交換」から「共感・シェアリング」へと移りつつあり、**ライフスタイルも大きく変化**しています。



「知的財産」を駆使した革新的なビジネスモデルが競争力の源泉

このような時代では、単に新しい製品やサービスを提供しても、世の中に広まることはありません。世の中の人々の複雑で多様化する潜在的なニーズを掘り起こし、**共感を生むような製品やサービスを提供してはじめてユーザーが選んでくれます。**

そのためには、様々な情報やコンテンツ・ユーザー目線でのデザイン・関連する技術などを融合し、新しい価値としてブランディングして、世の中に提供することが必要です。つまり、**技術をはじめとする、コンテンツ・デザイン・ブランドといった「知的財産」を駆使した革新的なビジネスモデルが、新たな競争力の源泉**になってきています。

すべてのビジネスパーソンに求められる知財マネジメントスキル

革新的なビジネスモデルの創出には、知的財産を使いこなし、うまくマネジメントする能力が欠かせません。

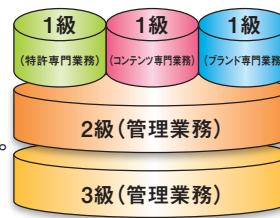
研究開発者・技術者はもとより、**クリエイター、デザイナー、経営企画、販売営業**等々といったビジネスモデルの創出に関わる全てのビジネスパーソンにとって、**知財マネジメントスキルはますます重要**になってきています。

受験者54万人を超えた知的財産管理技能検定

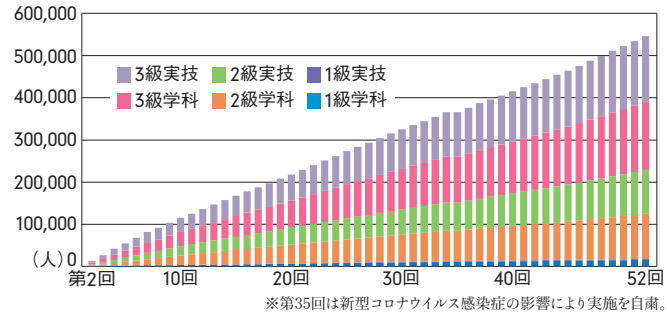
知的財産管理技能検定は企業等における**知的財産のマネジメントに関する知識と技能を測る**国家試験です。

1級から3級の**3つの等級**があり、1級はさらに3つの専門カテゴリに分かれます。それぞれ学科試験と実技試験があり、両方に合格すると「知的財産管理技能士」を名乗ることができます。

メーカーの知財部だけでなく、情報・通信、コンテンツ業界、金融業など幅広い業界、職種から、これまでに**54万人を超える受験者が集まっています。**



●知的財産管理技能検定累計受験申込者数



知的財産管理技能検定は**知的財産を学ぶ目標として最適**であり、その学びの成果を**国家資格として就職活動に活かせる**ことから多くの教育機関でも活用されており、**学生の方も多く受験**しています。表紙のQRコードから学生の活用状況を確認してみてください。

政府の知的財産戦略本部が策定する「知的財産推進計画」においても**知的財産管理技能士の資格取得が奨励**されています。

15万人を超えた知的財産管理技能士

知的財産管理技能士は、企業等における発明やブランド、デザイン、コンテンツといった知的財産を適切に管理・活用して、その企業等に貢献できる能力を有すると認められる国家資格です。現在、**日本全国で15万人以上の有資格者が活躍**しています。

時代の変化のなか、知的財産の知識と技能を有する**知的財産管理技能士の活躍の場はどんどん広がっています。**

●知的財産管理技能士数 (2026年1月時点)

国家資格名	知的財産管理技能士数
一級知的財産管理技能士 (特許専門業務)	2,055名
一級知的財産管理技能士 (コンテンツ専門業務)	470名
一級知的財産管理技能士 (ブランド専門業務)	353名
二級知的財産管理技能士 (管理業務)	49,203名
三級知的財産管理技能士 (管理業務)	98,815名
合計	150,896名

社会人による知財知識と資格の活用例

知財知識の活用

- ・ 自社の技術やブランド、コンテンツなどの知財の強み弱みの把握
- ・ 自社の事業を強くしたり将来の事業展開に対応した知財施策の提案
- ・ 弁理士など専門家との効率的なコミュニケーションを通じた仕事の質の向上
- ・ 自社の知財が侵害されていることの発見と適切な対処
- ・ 他社の権利の侵害予防や予めのリスク回避

資格の活用

- ・ 昇進・昇格 (要件としている企業も多数)、希望部門への異動 (志望理由を補強)
- ・ 希望部門への異動 (志望理由を補強)
- ・ 所属企業からの評価 (人事情報への登録、合格報奨金の支給、資格手当で給付等)
- ・ 転職における実務経験 (知財の専門性) の裏付
- ・ 他者との差別化 (自らの独自性をアピール)



学生による知財知識と資格の活用

あらゆる企業で知的財産マネジメントスキルが重要となった今、**社会人に求められる知識やスキルを学生時代に身に付けることは社会に出る際や出た後に大きなアドバンテージになります。**これは企業だけでなく、行政機関などでも同様です。

身に付けた知的財産の知識やスキルは、**インターンシップや企業研究、エントリーシート作成、面接**など、自分の希望する仕事に就くための**就職活動で役立ちます。**自分の能力を活かせる企業や仕事を選んだり、自らの強みをアピールしたり、相手 (企業等) のことに興味を持ちどこに魅力を感じているのかといったことを伝えるために使えます。特に、知的財産戦略に力を入れている企業に対して有効です。そして、**その身に付けた知識やスキルを証明する際に国家資格である知的財産管理技能士は威力を発揮します。**

なお、資格を活用する際には、**どうして知的財産が重要と思っているのか、どうして資格を取得しようと思ったのか、身に付けた知的財産の知識とスキルをどのように会社のために活用できるのか**をしっかりと説明できることが重要です。

もうけの花道 (経済産業省 中国経済産業局)

知財を学ぶ動画サイトです。わかりやすい動画で知的財産管理技能検定の学習にも役立ちます。3級レベルの模擬問題にチャレンジするコーナーもあります。

学習のための公式テキスト

知的財産教育協会が編集した2級、3級公式テキストがあります。

